

THE WEEKLY REPORT

RI第 2820 地区

水海道ロータリークラブ



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

2011-2012年度 テーマ

相互の理解と
地域との つながり

2011-2012 年度 RI会長
カルヤン・パネルジー

次回例会予定 5月16日 外部卓話
5月23日 クラブ協議会

VOL. 49 No.34(通算No. 2315)

2012年5月9日(水)例会プログラム

点 鐘

君が代・ロータリーソング

ビジター紹介

出席報告

SAA報告

諸 報 告

幹事報告

会長挨拶

地区協議会報告



「牡丹桜」

写真提供:大塚令昌会員

2011-2012年度

会長 大塚令昌

幹事 齋藤広巳

創立 1963年9月25日

《例会場・例会日》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790

常陽銀行水海道支店内 3F

毎週 水曜日 12:30~13:30 ☎ 0297-22-1251

《事務所》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386

釜久ビル 3F

Tel.0297-30-0875 Fax.0297-30-0876

E-mail mitsu-rc@lapis.plala.or.jp

URL <http://www.mitukaido-rc.jp/>

THE WEEKLY REPORT

例会報告 Vol.49 No.33(No.2314) 4月25日(水)晴れ (司会 染谷正美委員長)

本例会での主な事項

☆会長挨拶

☆会員卓話

瀬戸隆海会員

ビジター

米山奨学生 全 志英さん

誕生祝

〈配偶者〉熊谷会員 石井会員

諸報告

石塚克己次年度幹事

5月9日(水) 2012-2013年度クラブ協議会が開催されます。次年度委員長の皆様、宜しくお願いします。

場所:生涯学習センター 2階研修室

親睦活動委員会 五木田益城副委員長

親睦ゴルフのご案内

日時:5月17日(木)

場所:水海道ゴルフクラブ

幹事報告 斎藤広巳幹事

週報受理クラブ 竜ヶ崎RC

例会変更通知 なし

会長挨拶 大塚令昌会長



皆様改めまして今日は、4月8日に行われました国際ロータリー2820地区地区大会に、多くの皆様 朝早くからご出席戴きまして誠に有り難うございました。今年度の地区大会においては、クラブとして米山奨学部門で高額寄付達成クラブとして、また財団の友100%達成クラブの表彰を受け、また個人ではロータリー財団部門で研究グループ交換特別功労賞には、瀬戸隆海会員が表彰を受けそして、マルチポールハリスフェローでは鈴木邦彦会員を始め6名の会員が、又ベネファクター又新米山功労賞に二本松会員等、多くの会員が表彰を受け2011-2012年度に多くの皆様にご協力戴きました事厚く御礼申し上げます。

そして本日は、月初めに申し上げました通り今月は雑誌月間ですので、雑誌委員会の瀬戸委員長に卓話を戴くことになりました。瀬戸会員宜しくお願い申し上げます。

また、RI第2820地区 地区大会記念ゴルフには、北村パストガバナー始め 斎藤幹事・山牟田親睦委員長・田上会員の皆様お忙しいなかご出席戴きまして有り難うございました。5名の出席で3名が、優勝を始め、賞を戴き水海道ロータリークラブをアピール戴きまして誠に有り難うございました。

最後になりますが、4月21日の観劇会 親睦委員会の皆様ご苦勞様でした。

ライオンキングよかったです。

THE WEEKLY REPORT



4月21日 観劇会「ライオンキング」

バスにて移動の方達です。

会員卓話 瀬戸隆海会員



今月と言いましても、あと一週間もありませんが、今月は雑誌月間であります。

ロータリーの雑誌と申しますと、国際ロータリーで発行している「THE ROTARIAN」と日本のロータリーが発行している「ロータリーの友」のことを指しております。今月は、購読推進の為の月間として、卓話をさせていただきます。改めて、ロータリーの友については申し上げることもございませんが、最近新入会員が多くなりまして、この雑誌の事について触れる機会もないかと思いますので、先日、「ロータリーの友」の事務局に行って来まして、色々と御話を伺いまし

THE WEEKLY REPORT

たことも交えて、御話しさせていただきます。

御承知のように、「ロータリーの友」は国際ロータリーの認可を受け、ロータリー・ワールド・マガジン・プレスとして「THE ROTARIAN」とロータリー地域雑誌の一員として発行されております。地域雑誌としての「友」は、ロータリアンがロータリー・ライフを一層深めるために、また、それぞれのクラブが国際ロータリーと直結しているという認識の為にも、必要な媒体であるということを理解していただきたいのであります。

「友」が「おもしろい」「おもしろくない」というご発言がありますけど、それはゴシップ的や興味本位の雑誌ではなく、ロータリー活動の視点から読んでいただければ、よりよい情報が得られる雑誌として活用されるのかと思います。

先ほど、ロータリーの友事務所について申し上げましたけど、場所は増上寺のすぐそばの日比谷通り沿いにある「黒龍ビル」の四階にありまして、隣はガバナー会 RI 青少年交換委員会があります。三階には、ロータリー米山奨学会、そしてロータリー文庫が入っております。私が行った時は、事務所には4名の職員がおられましたが、たまたま所長であります渡辺誠二氏がおられまして、対応していただきました。渡辺氏も東京みなとロータリークラブの会員であります。

いろいろ話しているときに、水海道クラブがバナー紹介に投稿していることを話したら、担当の方がおられまして、今の予定では8月号ぐらいには掲載できるという言葉をいただきました。結構人気コーナーで、投稿クラブが多いとか。今年50周年を迎えるので、是非宜しくということでお話を返しておきました。さて、「ロータリーの友」は、現在9万6600部を発行されております。皆さん、あまり認識はないかと思いますが、一部210円(消費税込)で毎月支払って読んでいるものであります。

一番多い時は、14万部も発行していた時もありましたが、ロータリー会員減少により、今では10万部を切っているのが実情であります。

先ほど申したように、事務所の職員は所長を含めて10人。

編集・配布については、「ロータリーの友編集委員会」の包括的監督のもとに、「一般社団法人ロータリーの友事務所理事会」の意思決定に従い、職員が作業を行っています。

「ロータリーの友編集委員会」の委員の中に、当地区の片岡パストガバナーもおられることは御承知のとおりであります。

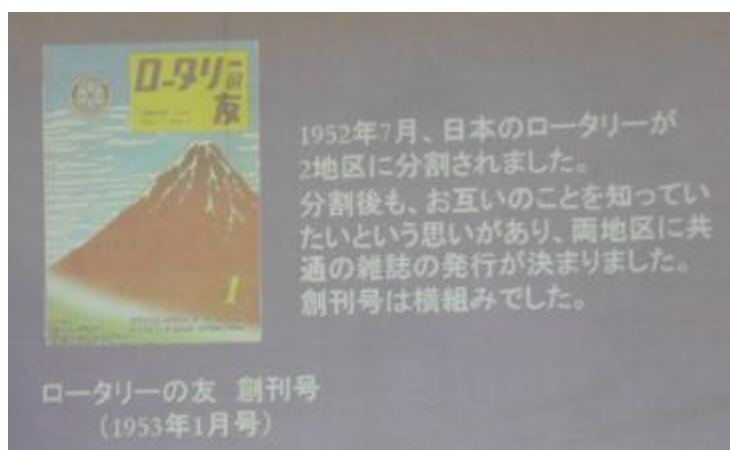
さて、「ロータリーの友」の創刊のきっかけであります。

1952年4月25日に大阪で開かれた地区大会において、次年度から今まで1つの地区が2つの地区に分割されるという決定の下に、それぞれの地区の情報を共有すべく機関紙を作ろうということから準備委員会が発足し、1953年1月に創刊されました。

この「ロータリーの友」の命名には様々なエピソードもあるようですが、当時の「主婦の友」という雑誌からヒントを得たと命名した人が言っておられますが、まあ、今の言葉でいえばパクツたといっても過言ではないのでは……

発刊当時の値段は100円でした。それでも、原価が93円75銭かかり、赤字になることは目に見えているものであります。1962年に110円に値上げになり、200円になったのは1975年1月からであります。価格維持の為には、かなりの広告収入が一役買っていることは過言ではありません。

発刊当時は、横組みのスタートでしたが、その後新コーナーがでるにつれ横組では具合が悪くなり、縦組み横組みと入り交じった編集になった時もありましたが、1977年クラブ定款第10条(現14条)の改定に伴



THE WEEKLY REPORT

い、公式地域雑誌の規定が設けられ、「ロータリー友」は1980年7月から公式地域雑誌(現、ロータリー地域雑誌)となりました。

現在、横組みには、ロータリーの特別月間に関する特集、ロータリー地域雑誌(次のスライドで説明)としての公式的な記事を中心に掲載しています。縦組みは、日本のロータリアンのコミュニケーションの懸け橋となる記事を掲載しています。投稿が中心です。

1979年7月号からの1年間の試験期間を経て、1980年7月号から、『ロータリーの友』は、国際ロータリー(RI)の公式地域雑誌になりました。現在は、この呼び方が変わり、「ロータリー地域雑誌」と呼んでいます。『THE ROTARIAN』というRI本部で編集・発行している国際ロータリーの機関誌と、30の地域雑誌を合わせて、「ROTARY WORLD MAGAZINE PRESS」と言います。(各雑誌の発行国、発行部数などは、『友』誌4月号横組みP6~7に掲載)

地域雑誌には守らなければならないいくつかの規則がありますが、その一つが『THE ROTARIAN』の記事で、指定されたものを翻訳して掲載しなければならないというものです。これらの記事を「RI指定記事」と呼んでいて、タイトルの部分にロゴマークを入れています。

2008-09年度から、RI指定記事として「Global Outlook」が加わりました。これまでも掲載していた8月号の「ロータリーの基礎知識」に加え、11月号、2月号、5月号に挿入されています。「ポリオ撲滅」「識字率向上」などの国際ロータリーで力を入れている活動や、「ソーシャルネットワーク」「ロータリーの公共イメージの向上」などテーマ別に、幅広く特集が組まれています。

コラム欄は、年度毎にテーマやターゲットを変えて掲載しています。今年度は、新会員に「ロータリーの基本的な情報」を提供することを目的に、「始める一歩」を掲載しています。

縦組みで最初のページに出ています「この人 この仕事」は、ロータリアンを、その人の職業から紹介しています。取材記事で構成されています。

それぞれの職業観や職業に対する取り組み、地域社会やクラブなどとの関わりが出ています。

所謂、ロータリーの信条でもあります職業奉仕という立場で、それぞれのロータリアンを紹介しているのではないのでしょうか。

さて、良く言われるのは、原稿を送ったけど、なかなか採用してくれないという問題というか、原稿を送ってくれた方の言い分であります。

掲載されるには、色々と制約などがあります。

参加者が並んで写した記念撮影や集合写真は、そこに参加していない他クラブの会員が見ても興味をもつことができません。また、それでは、活動の様子を想像することも困難です。したがって、『ロータリーの友』には、そのような写真を掲載していません。投稿されるときは、活動の様子がよくわかる生き生きとした写真をお送りください。

あれもこれも知ってもらいたいという気持ちはわかりますが、掲載文字数が少ないので、他クラブの人が興味をもちそうなこと、他クラブの参考になりそうな事柄一つ程度に的を絞って原稿を書いてください。また、日本全国の方々が読者ですから、皆さまの街のことを知らない方も多くいます。そういった方にも理解していただけるように原稿を書いてください。活動日かわかるようにしてください。

古くなった記事は、なかなか読んでいただけません。原稿や写真は、活動後1か月以内にお送りください。

古いものは掲載していません。

さて、ロータリーの友以外でも、多くのロータリーの活動情報をインターネットでも紹介しています。

『Rotary Japan』という名前で、ホームページを開設しています。

ロータリアン以外の人々に、ロータリーを知っていただくために、コンテンツページを構成しています。

また、2011年3月11日の東日本大震災直後から、震災関連のコーナーを新設しています。世界各国のロータリアンからのお見舞いを掲載するところから始まりましたが、その後は、支援に関する情報や、ロ

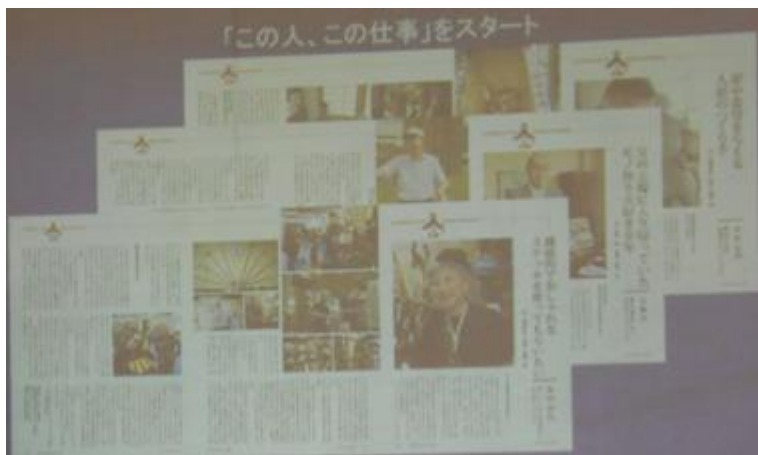
THE WEEKLY REPORT

ロータリアンの活動について、掲載しています。

ロータリアン向けの情報も多方面にわたって掲載しています。

日本国内全クラブの例会一覧表が載っています。ホームページを開設しているクラブは、その例会一覧表にリンクしてありますから、メイクアップの際に、事前にどのようなクラブか調べていくと、そのクラブの方々と楽しく話ができると思います。

最後に、ロータリーの中といえども、原稿や写真は著作権法などの法律で保護をされています。『ロータリーの友』『Rotary Japan』の記事を使用される場合は、必ずロータリーの友事務所にご連絡をください。また、市役所、その他のホームページから、皆さまのクラブのホームページや週報などの冊子に写真などを無断で使用することもできません。



出席報告 (登坂 寛委員長)

| 会員総数 | 出席者数 | 欠席者数 | 賜暇 | メイク | 出席率 |
|------|------|------|----|-----|---------|
| 58名 | 42名 | 16名 | 0名 | 16名 | 100.00% |

ニコニコボックス 鈴木勝久委員長

入金計 ¥52,000 累計 ¥1,813,000

誕生祝御礼<<配偶者>>熊谷・石井 各会員

親睦委員の皆様、御苦労さまでした。 熊谷

観劇会お疲れ様でした。 石井会員

観劇会楽しかったです。例会終了後、ハングル講座です。宜しくお祈いします。 青木(清)会員

観劇会お世話になりました。モモヒキ脱ぎました。 武藤会員

観劇会楽しかったです。 五木田(裕)会員

観劇会御参加誠にありがとうございました。事故もなく無事終わることが出来ました。 五木田(益)会員

卓話させていただきます。 瀬戸会員

瀬戸会員、卓話宜しくお祈いします。 田上会員

しばらくぶりの例会のように感じます。地区大会、また記念ゴルフ大会(優勝しました)、参加ありがとうございました。親睦委員会の皆様、観劇会ご苦労様でした。 斎藤会員

いろいろとご心配おかけしました。 倉持会員

瀬戸住職、先日の御忌祭おめでとうございました。 木幡会員

観劇会欠席しました。 荒井会員

地区大会と観劇会、欠席してしまいました。 鈴木(勝)会員

欠席が続きました。 青木(全)会員

例会欠席しました。 下村会員

| | | | |
|-------|---------|----------|--------|
| 会報委員会 | 青木清人委員長 | 松崎隆司副委員長 | 木幡 浩委員 |
|-------|---------|----------|--------|